



Press Information

VPR15-009

2015年1月20日(火)

フォルクスワーゲン グループ ジャパン 株式会社

The Beetle の特別限定車「The Beetle Blossom」の発売を開始

女性に人気の快適&便利アイテムとビートル カルチャーを象徴する“一輪挿し”を装備

フォルクスワーゲン グループ ジャパン 株式会社(代表取締役社長:庄司 茂、本社:愛知県豊橋市、略称:VGJ)は、フォルクスワーゲン ブランドのアイコンモデルである「The Beetle Design(ザ・ビートル・デザイン)」をベースにした特別限定車「The Beetle Blossom(ザ・ビートル・ブロッサム)」を発表すると共に、本日から全国のフォルクスワーゲン正規ディーラーで販売をはじめます。この特別限定車の大きな特徴は、内外装を春らしい装いでカラーコーディネートしたことに加え、女性に人気の高い快適&便利アイテムを満載していることです。さらに、ビートル カルチャーを象徴するフラワーベース(一輪挿し)を装備したことで、より多くのお客様に“ビートル”本来の楽しさをお届けします。この特別限定車のボディカラーと販売台数は、ピュアホワイト(150台)、トルネードレッド(150台)、デニムブルー(150台)の3色、計450台で、全国希望小売価格は2,850,000円(税込)です。

「The Beetle Blossom」は、その車名(Blossom=草花が開花する)が表すとおり、温かい日差しを浴びて生き生きと咲く草花のイメージにあわせ、ボディとインテリアをカラーコーディネートしています。ピュアホワイトとトルネードレッドの外装色にはブラック&レッドの2トーンのシート&トリムを、そして、デニムブルーの外装色には柔らかなベージュ色のシート&トリムを採用。ダッシュパネルには前モデルの「New Beetle(ニュービートル)」でも人気を博したフラワーベースを配置しました。この“ビートル カルチャー”を象徴するフラワーベースに、四季折々の美しい草花を挿すことで、「ザ・ビートル」の明るい空間を共有するすべての乗員は、より暖かな温もりに癒されることでしょう。また、現代の“ビートル”らしい装備も満載しています。まず、女性に人気の高いシートヒーターや駐車時に前後の障害物を検知してドライバーに警告音等で知らせるパークディスタンスコントロール(前後)、キーをポケットやカバンに入れておくだけでドアロックを開錠したり、センターコンソールのボタンを押すだけで簡単にエンジンの始動と停止ができるスマートエントリー&スタートシステム“Keyless Access”、夜間になると、ひととき个性化的なフロントマスクを演出するLEDポジショニングランプ付きバイキセノンヘッドライト、オートライトシステム、レインセンサーなどを標準装備しています。

【主要諸元と特別装備:抜粋】

車両型式	DBA-16CBZ (2ドア、右ハンドル、FF、7速DSG、4人乗り)			
車両サイズ	全長:4,270mm X 全幅:1,815mm X 全高:1,495mm、ホイールベース:2,535mm			
燃費(JC08)	17.6km/L	車両重量	1,300kg	
エンジン形式	直列4気筒SOHCインタークーラー付ターボ(2バルブ)	排気量	1,197cc	
出力トルク	最高出力	77kW(105ps)/5,000rpm	最大トルク	175Nm(17.8kg)/1,500~4,100rpm

The Beetle Blossom 特別装備	フラワーベース(一輪挿し)
	シートヒーター(運転席/助手席)
	スマートエントリー&スタートシステム“Keyless Access”
	パークディスタンスコントロール(フロント/リヤ)
	LEDポジショニングランプ付きバイキセノンヘッドライト(ハイトコントロール機能付)+オートライトシステム
	レインセンサー、自動防眩ルームミラー、カミングホーム&リービングホーム